

10403313-049

△3年次演習関連科目2-49（職人と京都）

2単位/Unit 秋学期/Fall 今出川/Imadegawa 講義/Lecture

Third Year Advanced Seminar 2-49（Study of craftsman in Kyoto）

奥田 以在

<概要/Course Content Summary >

本科目は、ものづくりの都市として京都を捉え、その基底を支えている職人に注目する。文献と資料を適宜用いて職人世界の多様性を理解するとともに、職人世界が抱える問題などについて発表やディスカッションを行いながら理解を深めていきたい。また、京都以外の地域のものづくりも適宜扱うことによって、京都のものづくりの世界を相対化することも意識したい。

なお、本科目の受講者は経済学部3年次演習奥田ゼミの学生に限る。また、3年次演習奥田ゼミの登録者には登録必須とする。

<到達目標/Goals,Aims >

学生が職人世界についてより深く理解し、現代におけるものづくりについて、大量生産以外のものづくりの視点で考察できるようになること。

< DO Week 期間の初回動画等の配信/The delivery of the first video, etc. during the "DO Week" >

なし/ Not deliver the video

<授業計画/Schedule >

実施時期/Week	授業回/Number of Lesson	授業実施方法/How to Conduct a Lesson	授業実施時間数/Class Hours
	内容/Contents		
	授業計画外の学習/Assignments		
第1週 DO Week		オンデマンド（動画視聴）/On-demand(watching video)	0分/min.
第2週	1	面接/Face-to-face	90分/min.
	講義の方法と課題 復習		
第3週	2	面接/Face-to-face	90分/min.
	職人に関する文献のサーチと発表（1） 復習		
第4週	3	面接/Face-to-face	90分/min.
	職人に関する文献のサーチと発表（2） 復習		
第5週	4	面接/Face-to-face	90分/min.
	職人に関する文献のサーチと発表（3） 復習		
第6週	5	面接/Face-to-face	90分/min.
	職人に関する文献のサーチと発表（4） 復習		
第7週	6	面接/Face-to-face	90分/min.
	職人に関する文献のサーチと発表（5） 復習		
第8週	7	面接/Face-to-face	90分/min.
	職人に関する文献のサーチと発表（6） 復習		
第9週	8	面接/Face-to-face	90分/min.
	職人に関する文献のサーチと発表（7） 復習		
第10週	9	面接/Face-to-face	90分/min.
	職人に関する文献のサーチと発表（8）		

	復習		
第 11 週	10	面接/Face-to-face	90 分/min.
	職人に関する文献のサーチと発表 (9)		
	復習		
第 11 週	11	フィールドワーク	90 分/min.
	職人に関するフィールドワーク		
	復習		
第 11 週	12	フィールドワーク	90 分/min.
	職人に関するフィールドワーク		
	復習		
第 12 週	13	面接/Face-to-face	90 分/min.
	フィールドワークの成果報告		
	復習		
第 13 週	14	面接/Face-to-face	90 分/min.
	フィールドワークの成果報告		
	復習		
第 14 週	15	面接/Face-to-face	90 分/min.
	総括		
	復習		

受講者の理解度などを見て、相談の結果、授業計画の変更の可能性がある。

授業実施方法/How To Conduct a lesson	授業実施時間数/Class Hours
面接/Face-to-face	1170 分/min.
オンデマンド (動画視聴) /On-demand(watching video)	0 分/min.
オンデマンド (授業内課題) /On-demand(assignment in class)	0 分/min.
リアルタイム配信/Real-time online	0 分/min.
その他/Others	180 分/min.
総合計/Totlal Amount class hours	1350 分/min.

アクティブラーニング/Active Learning

発見学習 / Discovery Learning, 体験学習 / Experiential Learning, 調査学習 / Research Based Learning, ディスカッション / Discussion, グループワーク / Group Work, プレゼンテーション / Presentation, フィールドワーク / Fieldwork

使用システム/System tools

e-class

<成績評価基準/Evaluation Criteria >

平常点(クラス参加, グループ作業の成果等) 30%

出席

期末レポート試験・論文 40%

体裁, 内容, 論理性

クラスで発表など 30%

発表やディスカッションでの発言内容・姿勢

<テキスト/Textbook >

資料は初回講義時に指示する

<参考文献/Reference Book >

サクラエディトリアルワークス『京都職人一匠のてのひらー』(2006), ISBN:9784880651774

その他の参考文献は適宜紹介する。

<連絡方法/Contact method >

科目担当者への連絡方法/Contact method from student to instructor

e-class を用いる

科目担当者からの連絡方法/Contact method from instructor to students

e-class を用いる